

ひょうたけいけ

桜台小 学校だより
令和3年10月6日
第25号



先週から通常授業が始まり、子どもたちの笑い声や元気な声が教室や運動場に響くようになりました。いつの間にか10月に入り、少しずつ朝夕は過ごしやすい気候となってきています。季節は秋なのですね。くりやどんぐりが落ちていたり、柿が黄色く色づいたり……、そんな季節の変化の中で、学校もあっという間に半年が過ぎました。これから半年間、子どもたちはどんな体験をし、どんなことを感じ、どんなことを考え、成長をしていくのでしょうか。4日(月)には、後期のそれぞれの委員会も行われました。これからの半年間、上級生として下級生をリードし、桜台小のかじ取りをしっかりとやっていってほしいと思います。よりよい学校となるように期待していますよ。
※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子をカラーで紹介しています。



第2回避難訓練を行いました。

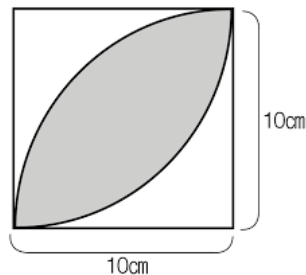
10月1日(金)、2限目に避難訓練を行いました。今回は、『地震発生時に起こる危険や避難の仕方について理解し、迅速・安全に行動がとれるようにする』という事が大きなねらいでした。地震が起きたら、「本棚、テレビ等倒れてきそうな物から離れる」「窓や蛍光灯、ドア等ガラス使用の物から離れる」「落ちてきた物から頭部を保護する」といったことが大切です。訓練では、各教室で2列に並び、担任を先頭に「おさない・走らない・しゃべらない・もどらない」の約束を守り、迅速に一次避難場所の運動場南側へと移動している子どもたちの姿がありました。避難開始から4分弱で最後の点呼を済ませることができました。

東海地方においては、南海トラフ地震(駿河湾から静岡県の内陸部を想定震源域とするマグニチュード8クラスの地震)の切迫性が高まっていると言われています。今日のように、いつ地震が来てもスムーズに動けるように、意識していければと思います。



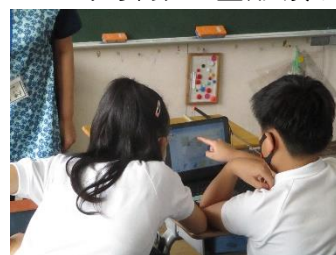
算数の研究授業(6年生)を行いました。

9月30日(木)に、5、6年生高学年部による算数の授業研究を行いました。6年生の円の面積で、「円を含む複合図形の面積の求め方を考える」という課題(右図の色のついていない部分の面積を求める)について考えました。子どもたちはタブレット端末を操作し、図形の中にかくれている円の一部や正方形、二等辺三角形等の図形をずらしたり、重ねたりして考え方を整理していました。



この問題についてはいくつかの考え方があるのですが、この授業においては、円の4分の1の面積を2つ合わせた面積から、正方形の面積をひくという考え方が、子どもたちから一人も出ませんでした。複合図形について、どういう図形が組み合わせられてできているのかのイメージがつかめなかったり、図形と図形が重なり合っているというイメージがつかめていなかったりするのではないかと、という課題を感じました。

本校では、本年度の全国学力・学習状況調査において、算数の図形領域で県や国の平均正答率を3ポイント程度下回る結果となっています。TT(ティーム・ティーチング)や校長からの『算数おもしろ問題』等を活用しながら、子どもたちの興味関心・意欲を引き出し、図形領域が得意になるように努めていきたいと考えています。



新しい先生が着任されました。

スクール・サポート・スタッフの伊藤由美(いとう ゆみ)先生が9月末日で退職され、加藤美希(かとう みき)先生が10月6日(水)から着任されました。お知りおきください。(文責 北住 昌文)